

インテリアオブジェ[多肉植物]を育てよう!

ぷっくりとした丸みがあって愛らしい、多肉植物。見た目の可愛さはもちろん、季節によっては水やりも不要でお手入れが簡単ということもあって、観葉植物の中でも人気急上昇! 種類も豊富で、フラワーアレンジメントのように寄せ植えするのもおすすめ。さらに、お気に入りの器に植え替えればオリジナルのインテリアオブジェに大変身!



ベンケイソウ科 クラッスラ属
ジントウ(神刀)

暑さには強いですが、寒さに弱い植物です。室内の日当たりのよい場所に置き、一定の温度が(10℃前後)あれば一年を通して成長します。春から秋の生育期は土が乾いたら水を与えましょう。



ベンケイソウ科 グラプトバトラム属
ベラヒギンズ(姫秋麗)

カーテン越しくらいの日照を心掛け、冬を除いて水やり回数を多めに。植え替えは春か秋、水はけの良い土を。脇芽が沢山出るので株分けするか、葉挿しで増やすことも可能です。



ハミズナ科 ケイリトプシス属
メセン(春意玉)

帯青緑の短い葉を群生します。夏は遮光して、水やりを減らして下さい。冬は0℃以上を保ち、日当たり・通風を良くして育てましょう。ふやし方は実生・株分け・さし芽で。



パイナップル科 チランジア属
チランジア カプトメデューサ

明るいところを好みますが、直射日光は避けます。葉水は3~4日に1回、ソーキング(浸水させる方法)は2週間に1回を目安に行います。夏と冬はやや乾かし気味にし蒸れを防ぎます。



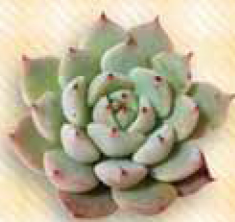
ベンケイソウ科 グラプトバトラム属
ブロンズ姫

直射日光があたり、風通しの良い場所を好みます。耐寒性もあり、水やりは半月~1ヵ月に一度、土の表面が濡れる程度あたえます。風通しが悪かったり過湿になると根腐れの原因となるカビ類に侵食されます。



ユリ科 ハオルチア属
オブツーサ(兜石)

水をやり過ぎないこと。春から秋はできるだけ日に当て、真夏は直射日光を避けましょう。冬は室内で十分生育します。



ベンケイソウ科 エケベリア属
野バラの精

直射日光があたり、風通しの良い場所を好みます。マイナス1~2℃まで耐え、霜にあててもOK! ずっと屋内に取り込んでおくとう日光不足の状態になります。



ベンケイソウ科 セダム属
グリーンペット

夏の暑さによく耐えます。夏の間も直射日光に当ててもOK。寒さにも強いので、屋外で越冬できます。春から初夏に葉がさしか、さし芽で増やす。植え替えは春から初夏が向いています。



ベンケイソウ科 エケベリア属
ゴールドینگロー

単品で育てるのもよし、寄せ植えのアクセントとしても使ってもよし、夏の蒸れにも比較的強く育てやすいおすすめの種類です。日当たりの良い場所でよく日に当てることでよりきれいな色に育てられます。



ベンケイソウ科 アエオニウム属
クロハウシ(黒法師)

黒っぽい紫色の葉の珍しい多肉植物。サンシモンとも呼ばれています。夏の暑さに弱く、多湿による根腐れも注意しましょう。また、耐寒性に欠けるので、霜にはあてないように管理が必要です。



ベンケイソウ科 カランコエ属
ウズラ

とても育てやすい多肉植物です。カットするたびに増えます。子沢山です。大きくなるとかわいいベル状の花が咲きます。

★エコライフ体験会期間中 5/9(土)・10/9(日)会場にてご応募下さい。イベント終了後抽選いたします。

[庭木の剪定2回無料orお庭のお手入れ2回無料] が当たる!!

くまのりー
OB様特典抽選券
切り取ってイベントに
お持ち下さい!!